

増毛町道路(舗装)個別施設計画

令和4年2月

増毛町建設課

目 次

1.舗装の現状と課題

- 1.1 管理道路の現状
- 1.2 舗装修繕予算の現状
- 1.3 舗装の現状

2.舗装の維持管理の基本的な考え方

- 2.1 舗装管理の基本方針
- 2.2 管理道路の分類(グループ分け)
- 2.3 管理基準
- 2.4 点検方法・点検頻度
- 2.5 使用目標年数(分類 C の道路)

3.計画期間

- 3.1 計画期間
- 3.2 計画期間内の修繕費用の見通し

4.対策の優先順位(補修計画の方針)

5.舗道の状態、対策内容、実施時期

- 5.1 診断結果
- 5.2 対策内容と実施時期

1.舗装の現状と課題

1.1 管理道路の現状

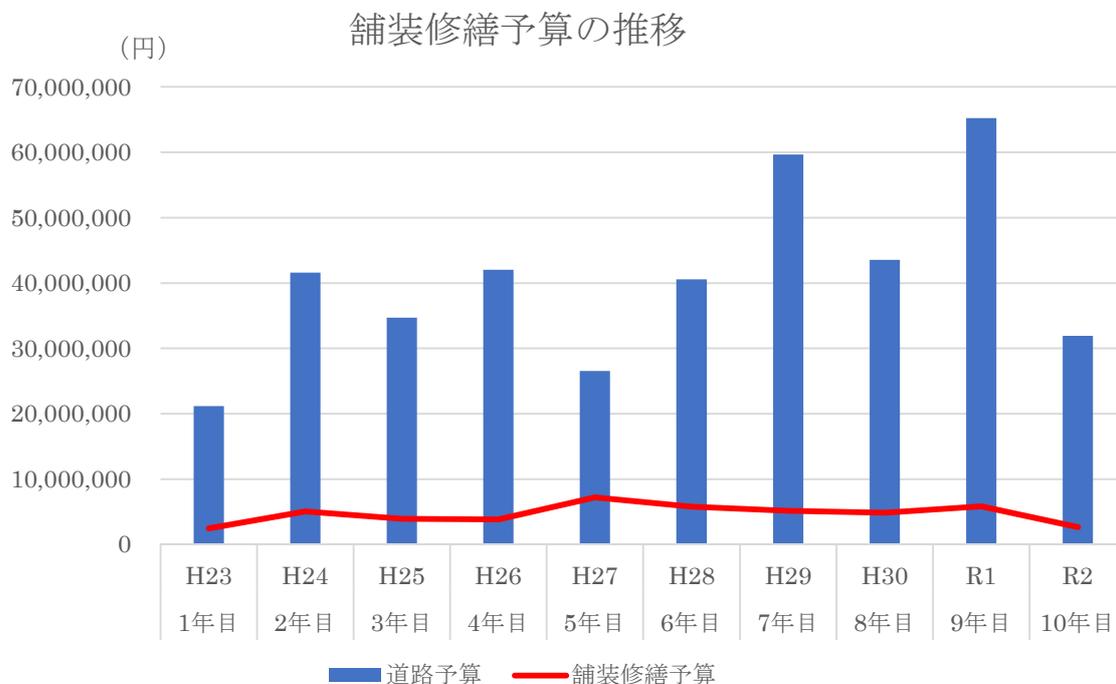
町道認定している路線数は 213 路線であり、路線数及び管理延長、舗装延長は以下のとおりとなる。

道路区分	路線数	管理延長	舗装延長		舗装率
			As 舗装	Co 舗装	
1級路線	8	23km	16.27km	0.13km	71%
2級路線	19	18km	15.29km	0.20km	86%
その他路線	186	126km	45.76km	0.88km	37%
計	213	167km	77.32km	1.21km	47%

※As 舗装に簡易舗装を含む

1.2 管理道路の現状

道路予算のうち、橋梁長寿命化事業にウエイトをおいているため、舗装修繕予算は1千万円未満と少額であり、修繕が進んでいないのが現状である。



1.3 舗装の現状

平成 26 年度に実施した路面性状調査結果を以下に示す。町道全 213 路線のうち、市街地と郊外の幹線にあたる 37 路線をピックアップし、調査を行っている。

ひび割れ率(%)		わだち掘れ量(mm)		縦断凹凸 IRI(mm/m)	
15%未満	70.9%	20mm 未満	99.7%	3mm/m 未満	18.6%
15%以上 35%未満	24.8%	20mm 以上 40mm 未満	0.3%	3mm/m 以上 8mm/m 未満	79.9%
35%以上	4.3%	40mm 以上		8mm/m 以上	1.5%

健全度	MCI	
I	5.0 超	68.6%
II	4.0 超 5.0 以下	19.5%
III	3.0 超 4.0 以下	8.4%
	3.0 以下	3.6%

※表記数値は、上り下りの合算値

2.舗装の維持管理の基本的な考え方

2.1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画の策定にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト削減を目指す。

2.2 管理道路の分類(グループ分け)

大型車交通量、バス路線、緊急輸送路線等を踏まえた分類

分類	対象道路
分類 C の道路	①緊急輸送道路に指定されている全路線 ②法指定通学路の全区間 ③広域の農道 ④近隣町村・集落とを結ぶ全路線 ⑤緊急避難所に繋がる主要道路
分類 D の道路	上記以外の道路

2.3 管理基準

ひび割れ率	わだち掘れ量	IRI(平坦性)	MCI
40%以上	40mm 以上	8mm/m 以上	4 以下

健全度区分	区分 I (健全)	区分 II (表層機能保持段階)	区分 III (修繕段階)
MCI	5.0 超	4.0 超 5.0 以下	4.0 以下

2.4 点検方法・点検頻度

	点検方法	点検頻度
分類Cの道路	目視点検	10年程度に1度
分類Dの道路	巡視の機会を通じて路面状況把握	

2.5 使用目標年数(分類Cの道路)

過去の修繕実績等を踏まえ、分類Cの道路は20年とする。

3.計画期間

3.1 計画期間

当該個別施設計画の計画期間は10年とする。

3.2 計画期間内の修繕費用の見通し

これまでの点検結果により、今後10年間の修繕箇所をピックアップした結果、過去の道路整備により、舗装厚と路盤厚が不十分な路線において修繕が必要と思われる。そのため、路盤を含めた舗装打ち換え工法により、必要な舗装厚と路盤厚を確保し、機能回復に向けて舗装の長寿命化を図る。今回の場合、当初より所定の機能を満たしていないことから、コスト縮減面での修繕費用の比較は出来ないと考える。

4.対策の優先順位(補修計画の方針)

健全度区分Ⅲをメインに、舗装損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し、各路線ごとに補修の優先順位を決定する。

5.舗装の状態、対策内容、実施時期

5.1 診断結果

平成26年度に点検した43kmの診断結果は以下のとおり

健全度	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	Ⅲ-1	Ⅲ-2	計
分類Cの道路	29.44km	8.38km	5.12km			約43km

※表記数値は、上り下り合算延長

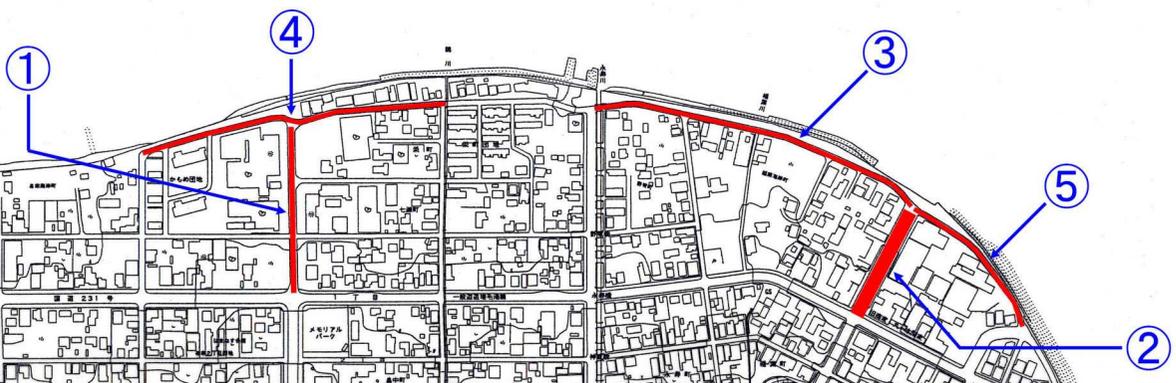
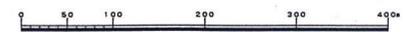
5.2 対策内容と実施時期

健全度区分Ⅲにおける各路線の対策内容と実施時期は別紙のとおり

舗装修繕路線計画(10年)一覧表

路線 番号	種別	路線名称	延長(m)	健全度MCI	10年修繕計画										備考	
					R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度		
1	その他路線	弁天通線	140	2.9												
2	2級路線	第1火防線通線	265	3.7				② 海岸通線～ 道道増毛港線								
3	その他路線	寿通線	465	4.0												
6	その他路線	第3火防線通線	185	2.9		① 海岸通線～国道231号線										
9	1級路線	海岸通線	1,060	3.8						③ 第1火防線～第2火防線	④ 錦通線～高砂通線	⑤ 増毛駅前通線 ～第1火防線			排水工舎	
17	その他路線	6丁目通線	730	3.8												
19	その他路線	8丁目通線	470	3.6												
33	2級路線	谷地裏道路線	555	2.5												
36	1級路線	大別苅漁港道路線	290	3.9												
42	2級路線	中歌山の上道路線	500	2.9												
74	2級路線	暑寒町3丁目通線	315	3.9												
82	2級路線	明和園道路線	145	2.9												
				施工延長(m)			185		140		370		330		190	
				施工幅(m)			16		16		5		5		5	
				施工方法			打ち換え		打ち換え		打ち換え		打ち換え		打ち換え	
				施工金額(千円)			60,000		52,000		56,000		50,000		29,000	合計 247,000

舗装修繕路線計画箇所図



増毛港

